

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気にこの街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

けいはん 医療生協ニュース

発行2016年7月1日 No.253

けいはん医療生活協同組合 組織部 〒571-0061 門真市朝日町20-15 ☎ 072(882)5025 FAX 072(882)5048 URL http://www.keihan-healthcoop.net e-mail info@keihan-healthcoop.net

組合員現勢

2016年6月1日現在 世帯数 8,059世帯 組合員数 11,420名 出資金 4億19,630千円

第34回 通常総代会

地域まるごとケアを実らせよう

組合員の願いにこたえる第5次3カ年プラン決定!



(上)全員一致で議案を採択 (右)議案提案をする村谷専務

新四役体制でスタート!

6月18日(土)、総代 148人(出席131人・書面議決11人・委任状6人と47人のオブザーバー参加で、第34回通常総代会が開催され、提案された全議案を採択。創立以来26年間に、法人の屋台骨を支えてこられた小寺理事長が退任され、第1回臨時理事会では戸田新理事長をはじめ四役体制が決まり、第5次3カ年プラン「ずっと元気にこの街で、地域まるごとケアを実らせよう」第1ステージに向けてスタートを切りました。

小寺理事長は、今年が法人設立25周年の大きな節目の年であるが、日本全体も社会保障のさらなる改善が必要な医療・介護を受けられない人が増え、深刻な貧困・格差が生じています。安保法制(戦争法)反対の運動は

地域での「立憲主義・民主主義、いのちと暮らしを守れ」の大きなうねりへと発展しており、医療福祉生協の役割は大きいと挨拶しました。 続いて議長に、橋本四喜夫総代と合田清子総代を選出しました。



藤谷・医療福祉生協連元副会長

規模な組合員アンケートとその書籍化を高く評価されました。そして介護保険は2000年に始まった時の姿とは大きく変わっており、それに抗して地域まるごとケアを住民と共に練り上げて欲しい、有床診療所づくりなど医療事業拡充へのチャレンジを等、けいはんへの大きな期待を具体的に語っていただきました。

その後、村谷専務理事は、協議会別総代会議でだされた質問・意見・要望への回答をまじえながら議案提案を行いました。全体交流では7人が発言され、全議案が全員一致で採択されました。最後に、分銅総代が総代会アピール「けいはん医療生協の未来は、組織強化と経営基盤の確立で」を読み上げ、全員でこれを確認し、総代会は閉会となりました。 総代会後、第1回臨時理事会が開催され、理事長の交代、小寺前理事長の特別顧問就任など新しい理事会体制を確認。それを受け、新旧理事長のあいさつが行われました。

理事会新体制 四役 理事長 戸田 伸夫(新) 副理事長 高尾 文介(新) 専務理事 村谷千恵子 常務理事 柴 敬子 常務理事 小寺 峰志(新) 特別顧問 小寺 正(新)

議案採決の結果

- 第1号議案 2015年度活動のまとめ 決算報告・剰余金処分の承認を求める件 監査報告 賛成 146人 反対 0人
第2号議案 2016年度方針案 2016年度予算案承認の件 賛成 146人 反対 0人
第3号議案 第5次3カ年計画案 承認を求める件 賛成 146人 反対 0人
第4号議案 役員報酬決定の件 賛成 146人 反対 0人
第5号議案 役員退任慰労金決定の件 賛成 146人 反対 0人
第6号議案 定款一部変更の件 賛成 146人 反対 0人
第7号議案 議案効力発生の件 賛成 146人 反対 0人

小寺前理事長退任あいさつ

この26年間、組合員の皆さまには、何かとお世話になり本当にありがとうございました。 どんな情勢の下でも、けいはん医療生協の「良き伝統」は発展させ、新体制のもと思いついた改革も行い、いっそう「強い組織と強い経営」を築いていただくことを願っています。



みなさんのご奮闘に敬意を表し、心より御礼申し上げて退任の挨拶にかえさせていただきます。

戸田新理事長就任あいさつ

通常総代会後の理事会において、理事長に選出されました。組合員の皆さん、医療生協の経験も浅く、未熟者ですがよろしく願います。 けいはん医療生協の礎を築いて頂いた小寺前理事長の26年間に敬



「この街にはけいはん医療生協がある」と言われるような組織をめざしたいと思っています。皆さんのお力添えを心より訴えまして、就任あいさつします。